### 2022年12月 さいたま市まちづくり委員会

# 第11回放射線量測定結果

# 岩槻支部

測定者:水野・西田・鈴木・大明

実施日:10月31日・11月1・2日 天気:晴れ、11月1日 曇り

\* 上段に初測定の年度と値、下段に今年度の値を表示。 地上5cmで毎時1µSv(マイクロシーベルト)及び地上1mで 毎時0,23µSvが測定されたら除染の可能性あり。

場所		測定年度	測定値(単位:µSv)*		備考	測定日
	1		地上5cm	地上1m	5	
加倉(北)交差点	高速道路下 砂利	2012 <b>2022</b>	0.106	0.119 <b>0.072</b>	砂利	10/31
			0.089			
岩槻駅西側	裏ガード入口	2012 <b>2022</b>	0.122	0.097 <b>0.067</b>	アスファルト・草	10/31
	 裏ガード中央	2012	<b>0.075</b> 0.108	0.067	コンクリート	
		2022	0.108	0.097		
		2012	0.068	0.068		<del>                                     </del>
岩槻駅	東口看板下	2022	0.064	0.052	ブロック敷	10/31
		2018	0.063	0.042		
岩槻文化公園	テニスコート脇	2022	0.042	0.042	草地	10/31
	tte	2018	0.061	0.041	<b>-</b> =	
	村国山頂上	2022	0.059	0.039	石畳	
	原本系数只要	2018	0.053	0.042	777_"	
ᄔᄱᅷᆈᄼᆖ	電車乗降口前	2022	0.059	0.045	アスファルト	10/31
岩槻城址公園	トーテンポール	2018	0.072	0.081	草地	
	トーナンホール	2022	0.045	0.041		
	ブランコ中央下	2018	0.066	0.044	草地	10/31
ᄪᇸᄊᄩ	フラフコ 中央 F 	2022	0.054	0.044		
川通公園	トイレ前	2018	0.053	0.044	ブロック敷	
		2022	0.040	0.041		
	<b>手</b> 振下	_ 2018 0.076	0.053	草地		
<b>表亚股公</b> 国	看板下	2022	0.059	0.045	早吧	10/31
南平野公園	池 柳木 根本	2018	0.047	0.052	草地	
		2022	0.052	0.046		
東岩槻駅	南口エレベーター左	2019	0.043	0.040	タイル敷	11/2
		2022	0.049	0.038	ブイル叙	
	北口エレベーター左	2019	0.054	0.050	タイル敷	
		2022	0.043	0.042		
岩槻諏訪公園	ピエロ遊具前	2018	0.058	0.048	±	11/2
		2022	0.046	0.040		
	管理事務所看板下	2018	0.056	0.042	コンクリート	
		2022	0.037	0.032		
慈恩寺親水公園	地図看板下	2018	0.047	0.039	土 砂·土	11/1
		2022	0.043	0.036		
	滑り台降り口前	2018	0.049	0.046		
		2022	0.050	0.047		
	入口看板下	2018	0.078	0.049	草地土	11/1
北部工業団地記念公園		2022	0.042	0.047		
2011年末日地記心公園	ベンチ脇	2018	0.054	0.052		
		2022	0.046	0.041		

場所		測定年度	測定値(単位:µSv)*		備考	測定日
			地上5cm	地上1m	1佣 行	別足口
しらこばと水上公園	岩槻側南側溝	2012	0.101	0.102	l アスファルト	- 11/1
		2022	0.054	0.038		
	プール側フェンス外	2019	0.067	0.045	┨ フロック敷	
		2022	0.068	0.050		
こばと児童公園	シーソー前ベンチ	2020	0.056	0.057	草地	11/2
		2022	0.048	0.048		
	東屋横の大木	2021	0.061	0.038	■ 単地	
		2022	0.055	0.037		
くらぶルーム リアン	入口前	2021	0.067	0.063	┫ タイル戦	11/2
		2022	0.057	0.054		11/2

#### 追加した場所

岩槻文化公園	砂場				砂	10/31
		2022	0.056	0.050		

計測器 : さいたま市の各区役所より借りる

計測の仕方: 地上5cmと1.0mを2回計測して平均値を出す。(単位: µSv)

## 放射線量測定を終えて

さいたま市内の放射線量測定は、今回で11回目となります。

今年は、新しく参加してくださった方と支部委員3名で測定しました。

計測器(同機種)が2台使えましたので、同時に測った場所はそれぞれの平均値を入力して計算しました。

新たに測定場所の地面の状態を備考欄に記入しました。(地面の状態によって値の変動があるそうです)

今年も放射線量は、昨年と同様の数値でした。

こばと児童公園では、地元の方が声をかけてくれました。

その方は原発事故後に、近隣のあちこちの放射線量を自分で測っていたそうです。

また北袋町にある放射性廃棄物の保管庫見学に行った話もしてくれました。

他にも放射線量を自分で確認していた方々がいらっしゃったのだろうと、当時を改めて思いました。

近年、岩槻区の測定場所では数値の大きな変化はありませんが、毎年自分たちで測定し確認し、それを伝えることで、

原発事故やその後について、また身近な環境について考える機会が増えればと思います。 (大明 知子)